

実践校に関する事項		
学校区分	学校名	学校長名
高等学校	学校法人南陵学園 和歌山南陵高等学校	小野 和利
学校所在地		
〒 649 - 1443 tel 0738 (53) 0316 fax 0738 (53) 0318		
担当者名		役職名・担当教科
竹下 遼		2学年主任
<p>〔学校の概要〕 本校は、日高郡日高川町に位置し、自然豊かな山々に囲まれている。開校して4年目を終えようとしており、スポーツでの実績を数多く上げている。各メディアにも多く取り上げられ今後の発展への勢いを期待している。</p>		
研究実践に関する事項		
対象者児童・生徒	学習支援者等（延人数）	主な活動場所
2学年 41名	職員 3名	高野山
実践研究テーマ		
和歌山の歴史や文化を学び、より豊かな情操を育む。		
実践教科等名	単元名	
総合的な学習の時間	自らが生活をおくる地域について理解を含める。	
<p>〔キーワード〕 世界遺産学習 地域を愛する人材の育成</p>		
<p>〔単元目標〕 他府県から寮生活をおくる生徒が多い中、自身が生活をおくる地域の文化や歴史について理解することは、高校生活という最も色鮮やかな時期を過ごすにあたり大変重要なパーツになりうる。和歌山の文化、歴史について学習し、所属感とふるさとの意識を高めてもらう。</p>		
<p>〔学習に当たった全学習時間数（世界遺産学習に関わる時間数及び 学習活動名／教材名）〕 全体 30 時間 （「 和歌山の文化、歴史について学習をする 」 4 時間 ）</p>		
<p>〔地域および文化財管理者等との連携の実施状況〕 和歌山県世界遺産センター …世界遺産入門 次世代育成事業（現地学習等）</p>		

実践校に関する事項			
〔单元指導計画概要〕			
	主な学習活動	学習への支援	評価方法等
1	1. 居住する日高川町や、研修予定の高野山に関わらずに広く和歌山の歴史、文化について調べよう。	・インターネット教室を使用し、オンライン検索をメインにすすめる。自身の持っているイメージとの相違点に気づくよう声掛けを行った。	ワークシート
2	2. 高野山の文化の素晴らしさを知り、大切に守り、伝えていこうとする心情を育てるため、世界遺産に関わる人の思いに触れ、文化や自然を体感する。	・高野町中央公民館を訪ね、世界遺産について学習すると共に、高野山を歩いた。	観察
3	3. 班ごとにパワーポイントを意識した報告デザインを作成、決定した。 4. 4班がそれぞれの報告内容を報告しあう。	・自身の考えや想いが伝わるように表現する。 ・他の班の作品をみて良さを発見し、次に生かすことができる。	観察 自己評価 ワークシート
4			
〔单元学習の成果と課題〕			
<p>成果 本学習を通して、子どもたちに主体的に問題を解決する姿勢が見られるようになった。</p> <p>他の班の発表のよい点などに触れ、自身の次の発表の機会に活かすことができるよう努めて情報を吸収しようとする生徒がいた。また居住する県の文化、歴史を知ることによって、所属意識が高まり地域愛などが育まれた。</p> <p>総合的な学習の時間の一環として取り組みをいれたが、寮生活が多い本校では期待以上の効果があったと感じる。</p> <p>課題 事前学習に使用できるワークシートの提供などが可能か、高野町や世界遺産センター等と協議を行う必要があったと感じる。</p>			
〔世界遺産学習の効果〕			
<p>世界遺産教育は、教科教育において基礎・基本を学び、そして、世界遺産を通じて、世界を身近に感じ、世界の遠いところだけでなく、自分の身近にも大切にしたい、未来の世代にも残したいものを考える。その学習の中で、興味の持ったことなどのテーマを見つけ広く、深い学習をしていくことにある。</p> <p>(1) インターネットを使用した世界遺産教育を通じて興味関心を持てるようになる。またインターネット検索の効率の良い方法を学習する。</p> <p>(2) 世界遺産を仲間とともに歩くことでコミュニケーション力を身につけ、ガイドの方に同行していただくことで目上の方に敬意をもって対応できる姿勢を身につける。</p> <p>(3) 課題について学習したことをまとめ、自身の考えを聴き手を意識して発信することができる。</p>			
〔世界遺産学習の今後の方向性及び改善点について〕			
<p>世界が国境をこえてひとつになろうとしている今、まず自身の生活する地域の文化や歴史を知ることが極めて重要なことである。今回は前後の学習を含め4時間の単体のイベントとして終わってしまったため、年間を通じて、または3年間の在籍期間を通じて世界遺産教育を実施することができれば、より大きい意義のあるイベントになると考える。</p>			

様式 2

令和元年度 「次世代育成事業」における学習記録

[概要報告書 学習記録・活動写真]



高野山を訪ね、改めて和歌山の魅力を発見することができました。私は和歌山県出身ですが寮生活をしています。インターネット学習等をつうじて普段検索することがなかった歴史や世界遺産のページに足を踏み入れ、新しい発見がたくさんありました。実際に現地で説明を受けながら研修を受けたときは、インターネットのページだけでは分からなかった細かい装飾の発見や、置かれているものが、どのような理由で置かれているのかなどが知ることができました。世界遺産についての学習が今回だけで終わるのではなく、今後も様々な機会に触れたいとおもいます。